



令和4年度 宮城の発掘調査パネル展

宮城県教育庁文化財課



発

大吉山瓦窯跡（大崎市）

高田山遺跡（栗原市）

掘



令和4年度

宮城の発掘調査パネル展

宮城県教育庁文化財課

調

羽黒前遺跡（仙台市・利府町）

吹付C窯跡（大衡村）

査



ごあいさつ

宮城県には、旧石器時代から明治時代まで約 6,200箇所の遺跡があります。これらは私たちの祖先が残した貴重な遺産であり、大切に保存し後世に伝えていくことが私たちの責務と考えております。

県内ではここ数年、一年に約300件から500件の発掘調査が、県や各市町村の教育委員会、大学などの教育機関によっておこなわれています。今回は令和4年におこなわれた調査のなかで、特に注目すべき成果があがった9つの遺跡を取り上げてご紹介します。

県教育委員会では、遺跡の保護と活用に全力をあげて取り組んでおりますが、この機会に遺跡に親しんでいただき、地域の遺跡や文化財保護へのご理解を深めていただくきっかけになれば幸いです。

今回の展示にあたって快くご協力いただきました各教育委員会・機関に対し、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

宮城県教育庁文化財課

令和4年度 パネル展示遺跡一覧



① 高田山遺跡	(栗原市)
② 西岡遺跡	(加美町)
③ 仙台郡山官衙遺跡群	(仙台市)
④ 原遺跡	(岩沼市)
⑤ 多賀城跡 附 寺跡	(多賀城市)
⑥ 羽黒前遺跡	(仙台市・利府町)
⑦ 大吉山瓦窯跡	(大崎市)
⑧ 吹付C窯跡	(大衡村)
⑨ 蒲生御蔵跡	(仙台市)

時代	年代	日本の主な出来事	パネル番号
旧石器	約800~700万年前 約4万年前	アフリカで人類が誕生する 後期旧石器時代が始まる	
縄文	約1万6000年前 約5000年前	土器・弓矢が出現する さんないまやま 三内丸山遺跡（青森県）で集落が営まれる	①
弥生	紀元前400年頃	東北地方で米作りが始まる	
古墳	紀元後400年頃	豪族が盛んに古墳を造る	②
飛鳥	607年 645年	推古天皇、小野妹子を隋に遣わす（遣隋使） 大化の改新	③
奈良	710年 724年 752年 780年	平城京（奈良市）に都を移す 多賀城が創建される 東大寺の大仏が完成する 蝦夷の反乱で多賀城が火災にあう	⑦ ④ ⑤ ⑥
平安	794年 869年 894年 1167年	平安京（京都市）に都を移す 貞観大地震で多賀城が大きな被害を受ける 遣唐使の派遣が停止される 平清盛が太政大臣となる	⑧
鎌倉	1192年 1274・1281年	源頼朝が征夷大将軍になる 文永・弘安の役（元寇）が起こる	
室町	1338年 1467年	足利尊氏が室町幕府を開く 応仁の乱が起こる	
安土 桃山	1590年 1600年	豊臣秀吉が天下を統一する 仙台城の築城が始まる	
江戸	1603年 1611年	徳川家康が江戸幕府を開く 慶長三陸地震津波で仙台平野が大きな被害を受ける	⑨
明治	1868年 1876年	明治維新 明治天皇が東北を巡幸する。	

今回のパネル案内人

れんげもんちゃん

宮城県生まれの、瓦の妖精。
頭の軒丸瓦（蓮花文）がチャームポイント。

本文中の「*」がついている用語につきましては、パンフレットの用語解説をご参照下さい。

